

一般社団法人国際法協会日本支部 2015 年度事業報告書

住所 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学法学部研究室内
代表理事 奥脇直也

当法人の 2015 年度終了に伴い、以下の通りご報告申し上げます。

1. 会員総会

定時会員総会を 2015 年 4 月 18 日 13 時 45 分～14 時 10 分に東京大学山上会館において行った。議事の詳細は、資料 A を参照。

2. 理事会

第 1 回理事会を 2015 年 4 月 18 日 12 時 10 分～13 時 30 分に東京大学山上会館において行った。議事の詳細は、資料 B を参照。

第 2 回理事会を 2015 年 11 月 30 日 18 時 30 分～20 時 30 分に学士会館において行った。議事の詳細は、資料 C を参照。

3. 事業活動その 1 研究活動

① 国内大会

国内大会を 2015 年 4 月 18 日 11 時～18 時に東京大学山上会館において行った。大会の詳細は次の通り。

午前の部 座長 柳原正治・九州大学教授

「協力の国際法」の新展開—捕鯨裁判を例にとりつつ 奥脇直也(明治大学教授)

午後の部 統一テーマ「宇宙をめぐる法と政策」 座長 小菅敏夫・デジタルハリウッド大学教授

スペースデブリ問題—宇宙法と国際環境法の交錯 堀口健夫・上智大学教授

月基地構想と国際法・国内法 内富素子・宇宙航空研究開発機構法務・コンプライアンス課長

宇宙における安全保障と国際法 橋本靖明 防衛研究所政治・法制研究室長

宇宙民事法の現状—ケープタウン条約宇宙資産議定書を中心として 小塙莊一郎・学習院大学教授

② 国際委員会

国際委員会に委員を派遣した。

4. 事業活動その 2 出版活動

英文国際法年報 (Japanese Yearbook of International Law) 第 58 卷の出版を行った。同巻は 2016 年 3 月に刊行された。同巻の目次は、資料 D を参照(同巻は各会員に郵送済)。

資料 A

一般社団法人国際法協会日本支部 2015年度定時会員総会議事録

日時：2015年4月18日（土）13時45分～14時10分

場所：東京大学（本郷キャンパス）山上会館

会員総数：300名

出席者及び委任状提出者の総数：170名

出席理事（22名）： 烟場準一、浅田正彦、位田隆一、岩澤雄司、鴻常夫、奥脇直也、兼原敬子、熊倉慎男、香西茂、坂元茂樹、櫻田嘉章、道垣内正人、鳥居淳子、中谷和弘、広部和也、松井芳郎、宮崎繁樹、村瀬信也、森川幸一、薬師寺公夫、柳原正治、山内惟介
出席監事（2名）：折田正樹、川村明

奥脇直也代表理事が議長席につき、出席者及び委任状提出者の総数が170名ゆえ、定足数を満たし本総会は有効に成立した旨を宣言し、議事に入った。

審議事項1：2014年度事業報告及び同年度の決算案（貸借対照表及び正味財産増減計算書を含む）の承認の件

各担当理事より、2014年度事業報告及び同年度決算案（貸借対照表及び正味財産増減計算書を含む）について説明がなされ、全員一致、これを承認した。あわせて、庶務担当理事より、平成26年度公益目的支出計画実施報告書について説明がなされ、全員一致、これを承認した。

審議事項2：2015年度事業計画及び同年度予算案の件

各担当理事より、2014年度事業計画及び同年度予算案について説明がなされ、全員一致、これを承認した。

あわせて、

審議事項3：新入会員及び特別会員の承認の件

庶務担当理事より、理事会としては、通常会員として22名（鈴木悠理・外務省在ハンブルク出張駐在官事務所法務担当専門調査員、前田直子・京都女子大学法学部准教授、小沼史彦・東京電機大学理工学部助教、片山和則・朝日大学法学部専任講師、藤井麻衣・環境省係長、加藤正苗・外務省経済局世界貿易機関紛争処理室事務官、平見健太・外務省事務官、村本晶子・外務省軍縮不拡散科学部軍備管理軍縮課事務官、小鶩秋乃・外務省国際法局国際法課事務官、西條莉沙・外務省国際法局国際法課事務官、竹内英貴・外務省国際法局国際法課事務官、坂口研・外務省大臣官房人事課事務官、永森沢吾・外務省国際法局条約課課長補佐、渋谷尚久・外務省国際法局国際法課課長補佐、山田和花奈・外務省中南米局中米カリブ課事務官、割澤広一・外務省国際法局海洋室課長補佐、堀川小枝・外務省国際法局海洋室事務官、橋本靖明・防衛省防衛研究所政治法制研究室長、内富素子・JAXA法務コンプライアンス課長、瀬田真・横浜市立大学国際総合科学部准教授、自賀田周一郎・中央大学法学部教授、福井康人・広島市立大学広島平和研究所准教授）の計22名を会員総会に新入会員として推薦し、会員総会の承認を頂きたい旨の説明がなされ、全員一致、これを承認した。また、特別会員につき、庶務担当理事より、理事会としては、石井正文氏と

山上信吾氏にかえて秋葉剛男氏と吉田朋之氏を推薦し、会員総会の承認を頂きたい旨の説明がなされ、全員一致、これを承認した。これにより、会員数は322名（通常会員303名、特別会員7名、維持会員12名）となる。

審議事項4：理事の選任の件

代表理事から、石井正文理事から辞任届が提出されたことに伴い、石井理事の後任として秋葉剛男氏を理事に推薦したい（任期は他の理事の任期と同じく、2016年度の定時会員総会終了時までとする）旨が諮られ、全員一致により秋葉氏を理事に選任した。被選任者は、席上、その就任を承諾した。

審議事項5：世界大会の日本開催の件

代表理事及び研究企画担当理事より、2020年に京都で開催予定の世界大会は、2020年8月23日から8月27日まで京都国際会館において開催することが諮られ、全員一致、これを承認した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議事録署名人として選出された、奥脇直也（代表理事・議長）、道垣内正人（副代表理事）、熊倉慎男（業務執行理事）は、次に記名押印する。

2015年 4月 27日

一般社団法人国際法協会日本支部

代表理事（議長） 奥脇直也

副代表理事 道垣内正人

業務執行理事 熊倉慎男

議事録作成者 業務執行理事 中谷和弘

一般社団法人国際法協会日本支部 2015年度第1回理事会議事録

日時：2015年4月18日（土）12時10分～13時30分

場所：東京大学（本郷キャンパス）山上会館

理事総数：25名

出席者 理事（22名）：塙場準一、浅田正彦、位田隆一、岩澤雄司、鴻常夫、奥脇直也、兼原敦子、熊倉慎男、香西茂、坂元茂樹、櫻田嘉章、道垣内正人、鳥居淳子、中谷和弘、広部和也、松井芳郎、宮崎繁樹、村瀬信也、森川幸一、薬師寺公夫、柳原正治、山内惟介
監事（2名）：折田正樹、川村明

欠席者 理事：石井正文、小和田恒、柳井俊二

奥脇直也代表理事が議長席につき、出席理事が上記22名ゆえ、定足数を満たし本理事会は有効に成立した旨を宣言し、議事に入った。

報告事項：代表理事、業務執行理事、庶務担当理事、研究企画担当理事、編集担当理事から、自己の職務の執行の状況について報告がなされ、全員一致、これを承認した。

審議事項1：2014年度事業報告及び同年度決算案（貸借対照表及び正味財産増減計算書を含む）の承認の件

各担当理事より、2014年度事業報告及び同年度決算案（貸借対照表及び正味財産増減計算書を含む）について説明がなされ、全員一致、これを承認した。あわせて、庶務担当理事より、平成26年度公益目的支出計画実施報告書について説明がなされ、全員一致、これを承認した。

審議事項2：2015年度事業計画及び同年度予算案の件

各担当理事より、2015年事業計画及び同年度予算案について説明がなされ、全員一致、これを承認した。

審議事項3：新入会員及び特別会員の件

庶務担当理事より、新入会員につき、通常会員22名（鈴木悠理・外務省在ハンブルク出張駐在官事務所法務担当専門調査員、前田直子・京都女子大学法学部准教授、小沼史彦・東京電機大学理工学部助教、片山和則・朝日大学法学部専任講師、藤井麻衣・環境省係長、加藤正宙・外務省経済局世界貿易機関紛争処理室事務官、平見健太・外務省事務官、村本晶子・外務省軍縮不拡散科学部軍備管理審議課事務官、小篠秋乃・外務省国際法局国際法課事務官、西條莉沙・外務省国際法局国際法課事務官、竹内英貴・外務省国際法局国際法課事務官、坂口研・外務省大臣官房人事課事務官、永森沢吾・外務省国際法局条約課課長補佐、浜谷尚久・外務省国際法局国際法課課長補佐、山田和花奈・外務省中南米局中米カリブ課事務官、割澤廣一・外務省国際法局海洋室課長補佐、堀川小枝・外務省国際法局海洋室事務官、橋本靖明・防衛省防衛研究所政治法制研究室長、内富素子・JAXA法務コンプライアンス課長、瀬田真・横浜市立大学国際総合科学部准教授、日賀田周一郎・中央大学法学部教授、福井康人・広島市立大学広島平和研究所准教授）の入会を会員総会に推薦し

たい旨の説明がなされ、全員一致、これを承認した。また、代表理事より、石井正文氏と山上信吾氏にかえて秋葉剛男氏と吉田朋之氏を、特別会員として会員総会に推薦したい旨の説明がなされ、全員一致、これを承認した。

審議事項4：新理事の件

代表理事より、理事につき、石井正文理事より辞任届が提出されたこと、石井氏にかえて秋葉剛男氏を理事とすることを会員総会に推薦したい旨の説明がなされ、全員一致、これを承認した。

審議事項5：世界大会の日本開催の件

代表理事及び研究企画担当理事より、2020年に京都で開催予定の世界大会については、2020年8月23日から27日に京都国際会館において開催することを会員総会に諮りたい旨の説明がなされ、全員一致、これを承認した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、奥脇直也（代表理事・議長）、折田正樹（監事）、川村明（監事）は、次に記名押印する。

2015年4月27日

一般社団法人国際法協会日本支部

代表理事（議長） 奥脇直也

監事 折田正樹

監事 川村明

議事録作成者 業務執行理事 中谷和弘

一般社団法人国際法協会日本支部 2015年度第2回理事会議事録

日時：2015年11月30日（火）18時30分～20時30分

場所：学士会館301号室

理事総数：25名

出席者

理事（15名）：株塚準一、鴻常夫、奥脇直也、兼原敦子、熊倉慎男、香西茂、道垣内正人、島居淳子、中谷和弘、広部和也、松井芳郎、森川幸一、栗師寺公夫、柳井俊二、山内惟介
監事（2名）：折田正樹、川村明

オブザーバー：斎木尚子

欠席者

理事（10名）：秋葉剛男、浅田正彦、位田隆一、岩澤雄司、小和田恒、坂元茂樹、櫻田嘉章、宮崎繁樹、村瀬信也、柳原正治

奥脇直也代表理事が議長席につき、出席理事が上記15名ゆえ、定足数を満たし本理事会は有効に成立した旨を宣言し、議事に入った。斎木尚子氏をオブザーバーとして同席することが諮られ、全員一致、これを承認した。

報告事項：代表理事、業務執行理事、各主任による報告

代表理事、業務執行理事、各主任（庶務、会計、編集の各担当理事）から自己の職務の執行の状況について報告がなされ（なお、研究企画事項については担当理事欠席のため、庶務担当理事が報告）、全員一致、これを承認した。

審議事項1：2015年度事業報告及び同年度予算執行状況の件

各担当理事より、2015年事業報告及び同年度予算執行について説明がなされ、全員一致、これを承認した。

審議事項2：新入会員及び特別会員に関する件

庶務担当理事より、通常会員9名（鈴木將文・名古屋大学大学院法学研究科教授、大谷美紀子・虎ノ門法律経済事務所弁護士、宮下紘・中央大学総合政策学部准教授、小島千枝・武藏野大学法学部准教授、松井章浩・大阪工業大学准教授、樋爪誠・立命館大学法学部教授、竹村仁美・愛知県立大学外国語学部准教授、高柴優貴子・立命館アジア太平洋大学アジア太平洋学部准教授、小坂田裕子・中京大学法

学部准教授）の入会及び特別会員2名の交代（秋葉剛男氏にかわり斎木尚子氏、赤堀毅氏にかわり毛利忠教氏）を来年4月の会員総会に推薦したい旨の説明がなされ、全員一致、これを承認した。

審議事項3：世界大会の件

庶務担当理事より、2020年8月23日から8月27日に京都国際会館で開催される世界大会について、準備体制、ロジ業者の選定及び寄付金の免税措置のあり方について説明があった。代表理事から、①準備体制については、京都大会執行部の下に募金委員会を設置し、また財政委員会の下に財政事務局を設置する、②ロジ業者の選定については、実行委員会からの報告で示された方針に従い、さらに見積もりを精査して選定をすすめる、③寄付金の免税措置のあり方については、最適のスキームを利用できるよう検討をすすめる、という方針が諮られ、全員一致、これを承認した。

審議事項4：その他

特になし

以上、この議事録が正確であることを証するため、奥脇直也（代表理事・議長）、折田正樹（監事）、川村明（監事）は、次に記名押印する。

2015年12月9日

一般社団法人国際法協会日本支部

代表理事（議長） 奥脇直也

監事 折田正樹

監事 川村明

議事録作成者 業務執行理事 中谷和弘

Volume 58 (2015)

CONTENTS

ARTICLES

**"CRIMINALIZATION" OF INTERNATIONAL LAW:
IMPACTS OF INTERNATIONAL CRIMINAL JUSTICE ON OTHER FIELDS OF
INTERNATIONAL LAW**

- The "Criminalization" of International Law: A Critical Overview *Shuichi Furuya* 1
- Immunity in the Era of "Criminalisation":
The African Union, the ICC, and International Law *Dire Tladi* 17
- International Human Rights Law and "Criminalization"
..... *Michael O'Flaherty and Noelle Higgins* 45
- Human Rights in Fancy Dress? The Use of International Criminal Law
by Human Rights Council Commissions of Inquiry in Pursuit of Accountability
..... *Catherine Harwood* 71
- Criminalization of the Security Council *Kyo Arai* 101
- The Impact of "Criminalization" on the Implementation of International
Humanitarian Law
— Judicial Advances of the Law of War Crimes as Salutary Osmosis? —
..... *Yutaka Arai-Takahashi* 129

PARTY AUTONOMY IN CONTEMPORARY PRIVATE INTERNATIONAL LAW

- Party Autonomy in Global Context:
The Political Economy of a Self-Constituting Regime *Horatia Muir Watt* 175
- Critical Analysis of Party Autonomy: From a Theoretical Perspective *Keisuke Takeshita* 196
- Party Autonomy in Dispute Resolution:
Implied Choices and Waiver in the Context of Jurisdiction *Mary Keyes* 223

**ICJ JUDGMENT ON WHALING IN THE ANTARCTIC:
ITS SIGNIFICANCE AND IMPLICATIONS**

The Whaling in the Antarctic Case from a Japanese Perspective	Shigeki Sakamoto	247
The Legal Nature of Resolutions of Intergovernmental Organizations: The Contribution of the Whaling in the Antarctic Case	Erik Francke	275
ICRW as an Evolving Instrument: Potential Broader Implications of the Whaling Judgment	Akiho Shibata	298

NOTE

The <i>Sui Generis</i> Nature of Flag State Jurisdiction.....	Sondre Torp Helmersen	319
State Jurisdiction and Immunity of Warships in the ARA Libertad Case	Massimo Lando	336

JAPANESE DIGEST OF INTERNATIONAL LAW

Criminal Jurisdiction Under the Japan-US SOFA.....	Tomonori Mizushima	356
Japan-US SOFA — Criminal Jurisdiction — Japan-US Joint Committee Agreements — Transfer of Custody Prior to Indictment — Exercise of Criminal Jurisdiction over Members of the Civilian Component — Scope of "Official Duty" — Framework for Reciprocal Report of Judicial or Other Dispositions		

Implementing International Norms to Fight Against Terrorism — The 2014 Amendment of the Act on the Punishment of Financing of Offences of Public Intimidation —.....	Mari Takeuchi	369
Act on the Punishment of Financing of Offences of Public Intimidation — Broadening of the Range of Prohibited Assets — Accordance between the Broadening and the Terrorist Financing Convention — Safeguards against the Unlimited Broadening — Expansion of the Scope of Prohibited Conduct — Accordance between the Expansion and the Terrorist Financing Convention — Safeguards against the Unlimited Expansion — Related Issues		

CASES AND ISSUES IN JAPANESE PRIVATE INTERNATIONAL LAW

Law Applicable to Choice-of-Court Agreements.....	Koiji Takahashi	384
---	-----------------	-----

BOOK REVIEWS

Yuka Fukunaga, <i>Kokusaikezaibo no Jyunsyu Kakubo to Funsosyori — WTO Funsosyorseido to Toshichusaisido no Igi to Genkai</i> [Securing Compliance with International Economic Agreements and Dispute Settlement: Achievements and Limits of the WTO Dispute Settlement System and the Investment Arbitration System]. Tokyo: Yuhikaku, 2013.	Taro Hamada	397
--	-------------	-----

Chiteki Zaisan no Kokusai Shiso Gensoku Kenkyu — Higashi Azia karano Nikkan Kyodo Tetsu [Studies on the Principles of Private International Law on Intellectual Property Rights — A Japanese-Korean Joint Proposal from an East Asian Point of View], edited by Shotchi Kidana. Tokyo: Seibundo, 2012.	Eonsuk Kim	400
--	------------	-----

Kokusai Keizai Ho Koza I — Tsusho, Toshi, Kyoso [International Economic Law I: Trade, Investment and Competition], edited by Japan Association of International Economic Law, represented by Shinya Murase. Tokyo: Horitsu Bunka Sha, 2012.	Tomohiko Kobayashi and Chizuru Ikeda	404
--	--------------------------------------	-----

Kokusai Keizai Ho Koza II — Toribiki, Zaisan, Teisuzuki [International Economic Law II: Transactions, Property and Procedure] edited by Japan Association of International Economic Law, represented by Noboru Kashiwagi. Kyoto: Horitu Bunka Sha, 2012.	Yusuke Tanemura	409
---	-----------------	-----

Enerugi Toshi Chusai: Zitsurei-Kenkyu — ISDS no Zissai [Energy Investment Arbitration: Analysis of the Practice — The Reality of ISDS], edited by Akira Kotera and Kozo Kawai. Tokyo: Yuhikaku, 2013.	Dai Tamada	414
--	------------	-----

New Technologies and the Law of Armed Conflict, edited by Hitoshi Nasu and Robert McLaughlin. Canberra: T.M.C. Asser Press, 2014.	Seigo Iwamoto	417
--	---------------	-----

Hokkyokukai no Gabanansu [Governing the Arctic Ocean], edited by Naoya Okuwaki and Hideaki Shiroyama. Tokyo: Toshindo, 2013. ...	Taisaku Ikeshima	420
--	------------------	-----

Kokusaijinkenhou — Kokusaikijun no Dainamizumu to Kokunaibou tono Kyoushou [International Human Rights Law — Dynamism of International Standards and Coordination with Domestic Law] by SHIN Hae Bong. Tokyo: Shinzansha, 2013.	Naoko Maeda	424
--	-------------	-----

Filling Regulatory Gaps in High Seas Fisheries: Discrete High Seas Fish Stocks, Deep-sea Fisheries and Vulnerable Marine Ecosystems, by Yoshinobu Takei. Leiden: Martinus Nijhoff Publishers, 2013.	Yasubiko Kagami	427
--	-----------------	-----

The South China Sea Arbitration: A Chinese Perspective, edited by Stefan Talmon and Bing Bing Jia. Oxford: Hart, 2014.	Kentaro Nishimoto	430
---	-------------------	-----

JUDICIAL DECISIONS IN JAPAN	436
I. Public International Law	
Tokyo High Court, Judgment, November 27, 2013	437
<i>Tax and Customs Evasion — Direct Applicability of WTO Agreement — Validity of Domestic Act Conflicting with International Treaty — Article 98(2) of the Constitution — Discretion of Legislative and Administrative Powers</i>	
Tokyo High Court, Judgment, December 18, 2013.....	440
<i>Conformity of the Act on Punishment of Piracy to the Constitution of Japan — Articles 100 and 105 of the UNCLOS and the Universal Jurisdiction — Exercise of Jurisdiction over the Pirates by a State Other Than the Seizing State — Surrender of the Accused and Alleged Infringement of Article 6(1) of the ICCPR — Normative Value of the View Taken by the Human Rights Committee</i>	
Osaka High Court, Judgment, July 8, 2014	450
<i>Hate Speech — Tort — Racial Discrimination — Articles 1(1), 2(1), and 6 of the International Convention on the Elimination of All Forms of Racial Discrimination</i>	
Tokyo District Court, Judgment, April 25, 2013	455
<i>Deportation — Violation of the Stimulants Control Act — Conditions to Grant Special Permission to Stay in Japan — Separation from Children — Article 10(1) ICESCR — Article 23(1) ICCPR — Article 9(1) CRC</i>	
II. Private International Law	
Supreme Court (1st Petty Bench), Judgment, April 24, 2014	463
<i>Action for Enforcement of Judgment — Recognition of Foreign Judgments — Indirect Jurisdiction Based on Place of Tort — Unauthorized Use of Trade Secrets</i>	
Osaka High Court, Judgment, February 20, 2014	466
<i>Exclusive Jurisdiction Clause — Formal Validity of Exclusive Jurisdiction Clause — Reasonableness of Exclusive Jurisdiction Clause — Public Policy Considerations</i>	
Tokyo District Court, Judgment, December 20, 2013	470
<i>Damages for Copyright Infringement — Third-Party Standing — Law Applicable to Copyright Transfer</i>	
CHRONOLOGY OF JAPANESE FOREIGN AFFAIRS IN 2014.....	474
CHRONOLOGICAL LIST OF TREATIES AND OTHER INTERNATIONAL AGREEMENTS CONCLUDED BY JAPAN IN 2014	488

DOCUMENTS**I. National Legislation**

Act on Facilitation of Exhibition of Overseas Works of Art in Japan.....	492
--	-----

II. Other Documents

1. The Three Principles on Transfer of Defense Equipment and Technology..	494
2. <i>Amicus Curiae</i> Brief of the Ministry of Economy, Trade and Industry of Japan Regarding the United States Extraterritorial Application of Competition Law	498
3. Cabinet Decision on the Development Cooperation Charter.....	502
Correction.....	518

ACTIVITIES

I. Activities of the International Law Association of Japan.....	519
II. Activities of Related Academic Associations in Japan	528
1. Kokusaiho Gakkai (Japanese Society of International Law, JSIL)	528
2. Kokusai Shijo Gakkai (Private International Law Association of Japan)	535
3. Sekaiho Gakkai (Japanese Association of World Law).....	538

III. Others

International Symposium on the Law of the Sea hosted by the Ministry of Foreign Affairs of Japan.....	540
---	-----

xiv CONTENTS

INSTRUCTIONS FOR SUBMISSIONS TO THE JYIL	551
TABLE OF CASES	554
TABLE OF TREATIES AND OTHER INSTRUMENTS	560